



山口大学応用分子生命科学常盤台コロキアム

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

医学系研究科応用分子生命科学系（工学系）では、応用分子生命科学常盤台コロキアムを開いています。分子生命科学分野の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。医学系をはじめとし山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

第28回 2011年3月9日（水）午後3時00分より

D23 講義室

独立行政法人酒類総合研究所 下飯 仁 先生

「ゲノム解析結果を利用した清酒酵母の進化と醸造特性の解析」

清酒酵母は、清酒もろみにおいて他の酵母では得られないような高濃度のアルコールを生産するばかりでなく、清酒固有の風味もつくりだす。清酒酵母は、他の醸造用酵母と異なる独自の進化によって現在の姿になったと考えられるが、その詳細は明らかではなかった。本講演では、下飯先生の研究室で行われたゲノム情報を用いた清酒酵母の進化過程および醸造特性の解析について紹介していただきます。

鹿児島大学農学部 玉置 尚徳 先生

「酵母をとおして見えるもの」-焼酎作りから生命原理の解明まで

酵母は我々の生活に密接に関連しており、パンやお酒の製造に広く用いられている。また酵母は、さまざまな基礎研究においても重要な位置を占めている。本講演では、焼酎造りにおける酵母の役割と育種法の開発という応用研究と細胞膜リモデリング解明に関する基礎研究について紹介していただきます。

なお、この講義は医学系研究科博士後期課程の「最先端ライフサイエンス研究科目」認定の講演会です。博士課程の学生諸君は、受講簿を持参してください。

多数のご来聴を歓迎します。

問い合わせ先：応用分子生命科学系専攻 星田尚司（9293）

上村明男（9231）

